

2023.12.03

レースディレクター 村上 敦

MEC第3戦岡山大会での違反について

皆さま岡山大会はお疲れ様でした。

そしてもてぎ大会に参加される皆様、今週末よろしくお願いたします。

岡山大会では予選決勝を通じて違反件数が27件でした。その内容ですが車両の接触による違反は有りませんでした。違反はMECの規則違反、レースの競技規則違反、マナー違反でした。

MEC120は2時間の耐久レースです。チーム員全員で戦うチーム戦です。

レースをより楽しむなら、より上位を目指すなら、ドライバーのラップタイムの追求だけでなく、ルールを熟知し、違反を起こさない事です。ルールを知って真剣に楽しみましょう！

ここでは岡山大会での主な違反内容と注意点を上げます。チーム内で共有して頂きたいです。ぜひ違反の無い最終戦にしていきましょう。

ピット周りの違反

最低重量違反 1件、ピット滞在時間違反 7件 押し掛け違反 1件、SC中の給油作業違反 1件、義務ピット違反 1件、ピットレーン速度違反 2件、ピット出口シグナル（赤信号）違反 1件

- 1) 最低重量違反が1件 予選後、レース後の再車検は上位だけでなくランダムに抽出して行います。だれもが再車検を受ける可能性があります。
- 2) MEC規則書第24条、25条 プルテンN05,6,7 を読んでください。
- 3) ピット滞在時間違反 7件 180秒のピット滞在最低時間が足りなかったチームです。2秒から3秒少ないチームが大半でした。時間の管理方法、測定の仕方など本番前から確認、模擬練習をする事をお勧めします。

SCでの違反

SC中の（SCを）追越違反 3件、SC中の追い越し違反 3件、

- 4) SC（セーフティーカー）関連の違反 6件 SCがグリーンランプ点灯させる前にSCを追い越してしまいました。またSC中の追い越し違反もありました。ドライバーの皆さんはSCのルールやどうやったら良いのかをチームの皆さんで確認してください。

マナーについて

コース上での車両停止違反 2件

- 5) マシントラブルによりスロー走行からコース上での車両を止めてしまい。SC導入の原因となりました。トラブル時はピットに戻る為に努力する事以上に。止まりそうならコース外に車両を出す事を優先してください。

ドライバーの遵守事項についてはMEC規則書P22ドライバーズガイドを一読ください。

以上